

地域主導型再生エネルギー事業確立に向けて〈情報提供〉

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私、株式会社あかりみらい 代表取締役 越智文雄と申します。2009年に北海道電力札幌支店地域経済担当部長職から独立し、東日本大震災後の国家的電力危機の現況下、省エネルギー、創エネルギーの分野で地域のお役に立つべく微力を尽くさせていただいております。

また、札幌では9月に第80回の例会を数える「札幌なにかができる経済人ネットワーク」という会員数150名ほどの有志勉強会の呼びかけ人として、毎月各界専門家と地域づくりまちづくりの情報交換と熱い議論を交わしています。北海道の地域づくりのためには、地域ネットワークの力で全国でも先端・最新の情報を早く掴んで、スピードある決断で集中的な取り組みを実践していくことが重要と考えます。

この度、貴自治体に今お役にたてる生きた情報として、

①廃校グラウンドや工業団地など自治体所有の遊休地を生き返らせ、財政に寄与し雇用にもつなげることができる「**低圧連系太陽光発電所**」と、

②自治体の街路灯予算を、器具交換に比べ2分の1から3分の1にできる「**球交換による街路灯・防犯灯のLED化**」について情報をお伝えいたします。

詳細は別紙を同封しておりますが、低圧連系太陽光発電所を自治体自らが運営するには、再生エネルギー固定価格買取制度が@37.8円特別単価のうちに26年3月末までに経済産業局、北海道電力へ申請することが重要です。

また、今夏大発生となったマイマイ蛾対策としても有効な、街路灯のLED化は電気使用量として約60～80%の節電が可能です。水銀灯を球だけ交換することにより工事費用を大きく節減できる新タイプの高光量LED球が開発され、すでに東京では街路灯に大量採用されています。節電率が大変大きいことからインシヤルコストもリース会社との契約で特別予算を組まずに削減電気料金の範囲内での割賦支払いも可能です。

もし、ご関心をいただきましたならば弊社ホームページにプレゼンテーション資料を掲載しておりますので、ご覧の上ご遠慮なくお問い合わせください。

敬具

株式会社あかりみらい

代表取締役 越智文雄 拝

●ご参考 検索 ⇒ 政策提言 地域主導型再生可能エネルギー事業を確立するために(PHP総研、再生エネ事業を支援する法律実務の会) 再生可能エネルギー導入と地域の自立的発展(北海道大学公共政策大学院特任教授 小磯修二)

●北海道新聞ニュースで、石狩市での**新型LED防犯灯実験**(工事費が2分の1から3分の1に)が放映されました。

YouTube 検索 ⇒ **あかりみらいニュースLED** (2分10秒～)

●TVh経済ナビ省エネ特集で**あかりみらい新開発製品**が放映されました。

YouTube 検索 ⇒ **LED節電冬の陣**

(株)あかりみらい

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 札幌市産業振興センターA-2 E-mail : akari@akarimirai.com

TEL/011-876-0820 FAX/011-876-0826 携帯/090-6697-5059 (24h土日祝)

[あかりみらい ホームページ](#)

[検索](#)